

取組	取組内容	取組主体	取組団体
領域Ⅰ 安全な食品の提供			
衛生管理			
1 生産段階での安全確保			
(1) 安全な農産物の生産			
安全な農産物の生産	<ul style="list-style-type: none"> ○GAP指導員養成研修 ○JGAP団体指導員研修への参加 ○GAP団体認証取得の支援 ○安心じゃけん生産運動におけるJAでの計画的人材育成を支援 ○広島県「GAP実践の手引き」策定によるGAPの理解促進 	生産者	広島県農業協同組合中央会
	<ul style="list-style-type: none"> ○「JGAP」指導員の育成 ○GAP手法導入に向けた研修会等の開催 ○安全な農産物の生産に向けた取組を広く周知 ○農業危害防止講習会の受講 ○農業適正使用アドバイザー資格の取得 ○農業の安全使用に関するJA職員向け研修会の実施 ○生産者向け講習会の実施 	生産者	全国農業協同組合連合会広島県本部
(2) 安全な畜産物の生産			
家畜伝染病の発生予防	<ul style="list-style-type: none"> ○伝染性下痢等発生時には注意喚起を実施 ○集乳路線変更、消毒等実施 	生産者	広島県酪農業協同組合
飼料及び動物用医薬品の適正使用	<ul style="list-style-type: none"> ○記帳用チェックシートを配布 ○記帳状況の確認 ○記帳保管指導の実施 	生産者	広島県酪農業協同組合
(3) 安全な水産物の生産			
安全・安心で高品質なかきの提供	<ul style="list-style-type: none"> ○安心できる出荷体制の確立 ○毒化したかきの流通防止 ○自主検査によるモニタリングを実施 ○関係機関と綿密な連携を図り情報共有 	生産者	広島県漁業協同組合連合会
2 製造・加工・流通段階での安全確保			
(1) 自主衛生管理の推進			
自主衛生管理の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○製造業者に対する広島県自主衛生管理認証事業の推進 ○食品販売業・飲食業者に対する食の安心・安全五つ星事業の推進 	事業者	広島県食品衛生協会
	<ul style="list-style-type: none"> ○第三者機関による衛生調査（衛生管理マニュアル作成の確認）の実施 	事業者	日本チェーンストア協会中国支部
	<ul style="list-style-type: none"> ○自社衛生管理マニュアルによる日々の衛生管理を推進 	事業者	広島県スーパーマーケット協会
	<ul style="list-style-type: none"> ○職員研修（店舗、宅配）、新人研修、年次研修等による衛生教育の継続的な実施 ○定期的に商品検査を実施し、衛生管理レベルの測定と注意喚起の実施 	事業者	生協ひろしま
HACCPの定着	<ul style="list-style-type: none"> ○HACCP講習会への参加促進 	事業者	広島県食品衛生協会
	<ul style="list-style-type: none"> ○HACCP講習会への参加 	事業者	日本チェーンストア協会中国支部
	<ul style="list-style-type: none"> ○スーパーマーケットにおけるHACCPの考え方を取り入れた衛生管理手引書に関するセミナーへの参加 ○手引書による社内での情報共有 	事業者	広島県スーパーマーケット協会
生乳生産現場における衛生管理の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○記帳用チェックシートの配布 ○記帳状況の確認 ○記帳保管指導の実施 	生産者	広島県酪農業協同組合
食品の衛生管理の核となる人材の育成	<ul style="list-style-type: none"> ○食品衛生責任者養成講習会の開催 ○食品衛生責任者実務講習会の開催 	事業者	広島県食品衛生協会
	<ul style="list-style-type: none"> ○食品衛生責任者講習会への参加 ○食品セミナーへの参加 	事業者	日本チェーンストア協会中国支部
	<ul style="list-style-type: none"> ○食品衛生責任者講習会への参加 ○協会のスーパーマーケット検定の受験 ○社内研修の開催 	事業者	広島県スーパーマーケット協会
	<ul style="list-style-type: none"> ○職員研修（店舗、宅配）、新人研修、年次研修等を開催し、衛生教育の実施 	事業者	生協ひろしま
(2) 監視指導体制の強化			
(3) 食品検査体制の充実			
(4) 輸入食品の安全対策の推進			

取組	取組内容	取組主体	取組団体
危機管理			
1 危機管理体制・対応の充実			
(1) 危機管理体制の整備			
GAPの実践	<ul style="list-style-type: none"> ○生産履歴記帳実態調査の実施 ○全農買取米穀の99%が生産履歴記帳を前提としたJA米として実施 ○野菜について、JA担当者および生産者に対する研修会の実施 ○牛肉システムの継続 ○生鮮かき出荷生産履歴の記帳記録の実施 	生産者	広島県農業協同組合中央会
お客様相談窓口の設置と危機管理体制の構築	<ul style="list-style-type: none"> ○各社が相談窓口の設置し、情報の共有化を実施 ○危機管理マニュアルの作成 	生産者	全国農業協同組合連合会広島県本部
	<ul style="list-style-type: none"> ○お客様相談室の設置、運営 ○コールセンター未設置の場合、相談受付と原因究明・措置実行の仕組みを整備 ○危機管理マニュアルの更新整備 	生産者	広島県漁業協同組合連合会
	<ul style="list-style-type: none"> ○組合員サービスセンターの設置 ○宅配では配送時での組合員意見の収集の実施 ○店舗では「あなたの声いかします」での意見の集約の実施 ○商品事故に関して危機管理細則を制定し、運用を規程 	事業者	日本チェーンストア協会中国支部
苦情の集約・解析体制の構築及び保健所への報告等	<ul style="list-style-type: none"> ○各社が相談窓口の設置し、情報の共有化を実施 ○危機管理マニュアルの作成 	事業者	広島県スーパーマーケット協会
	○危機管理マニュアルによる対応	事業者	生協ひろしま
	<ul style="list-style-type: none"> ○商品クレーム、組合員サービスセンターへの問合せのシステム化 ○問合せ状況の監視の実施 	事業者	日本チェーンストア協会中国支部
(2) 危機管理対応の徹底			
自主回収の徹底	○自主回収を公表し、対応	事業者	日本チェーンストア協会中国支部
	○自主回収発生時は全店への指示により、短時間での完全回収を実施	事業者	広島県スーパーマーケット協会
	<ul style="list-style-type: none"> ○メーカー自主回収の要請に基づき、速やかに実施 ○自主回収の社内連絡も内部統制事務局で把握し、報告 	事業者	生協ひろしま
従業員教育	○食品衛生講習会への参加	事業者	広島県食品衛生協会
	<ul style="list-style-type: none"> ○報告会、勉強会の実施 ○朝礼、ミーティングの実施 ○講習会への参加 	事業者	日本チェーンストア協会中国支部
	<ul style="list-style-type: none"> ○従業員への危機管理マニュアルの啓蒙教育 ○朝礼での情報共有 	事業者	広島県スーパーマーケット協会
	○商品事故発生時の対応について危機管理細則で規程	事業者	生協ひろしま
異常時の対応	○生協組合員サービスセンターのフリーダイヤルにより、連絡・相談等を実施	消費者	広島県消費者団体連絡協議会

取組	取組内容	取組主体	取組団体
領域Ⅱ 安心感の醸成			
食品表示			
1 適正な食品表示の推進			
(1) 適正な食品表示の推進			
生産履歴記帳の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○安心じゃけん生産運動によるJAでの行動計画作成の支援 ○生産履歴記帳実態調査の実施 	生産者	広島県農業協同組合中央会
	<ul style="list-style-type: none"> ○全農買収米穀の99%が生産履歴記帳を前提としたJA米として実施 ○野菜について、JA担当者および生産者に対する研修会の実施 ○牛肉システムの継続 ○生鮮かき出荷生産履歴の記帳記録の実施 	生産者	全国農業協同組合連合会広島県本部
		生産者	広島県漁業協同組合連合会
食品表示に関する知識の習得	<ul style="list-style-type: none"> ○食品表示研修会への参加案内 ○食品表示検定の奨励 	生産者	広島県農業協同組合中央会
食品表示の自主点検の強化	○食品適正表示調査の実施	事業者	広島県食品衛生協会
	○開店前の実施強化、定期的な点検の実施 ○自主点検ルールの定着	事業者	日本チェーンストア協会中国支部
	○開店前の食品表示ルールによる点検の実施 ○追加品出し時の点検の実施	事業者	広島県スーパーマーケット協会
	○PB開発商品、産直品については「取り決め事項」として管理し、根拠資料、伝票、帳票等による確認の実施 ○特に管理が必要な原料は産地確認、現地監査の実施 ○NB商品は商品仕様書で点検確認の実施 ○宅配では、カタログについて商品仕様書の確認後、表示基準に基づく表示を実施 ○店舗では、各種法令等を基に自主点検を実施、実施状況を月次で管理	事業者	生協ひろしま
表示不備による自主回収等の実施	○不適正表示への即時対応の実施（行政報告、POP、HPでの告知等）	事業者	日本チェーンストア協会中国支部
	○表示不備発見時の即時対応の実施	事業者	広島県スーパーマーケット協会
	○メーカー自主回収の要請に基づいた速やかな対応の実施	事業者	生協ひろしま
食品表示に関する知識の習得	○食品の適正表示推進者に対するフォローアップ講習会の実施	事業者	広島県食品衛生協会
	○食品適正表示推進者の設置 ○研修会への参加、社内勉強会の実施	事業者	日本チェーンストア協会中国支部
	○食品表示検定の資格制度の推進、資格取得を従業員に推奨 ○食品表示法改正情報の周知	事業者	広島県スーパーマーケット協会
	○基礎教育として職員研修の実施 ○法令改正等は機関会議により情報共有	事業者	生協ひろしま
2 食品表示の信頼性の確保			
(1) 食品表示に対する監視指導の充実			
(2) 食品表示活用の啓発			
消費者への相談対応	○食品の適正表示推進者が事業所ごとに対応	事業者	広島県食品衛生協会
	○お客様フリーダイヤルの設置 ○専門部署の設置	事業者	日本チェーンストア協会中国支部
	○各社HP及び店頭にて対応	事業者	広島県スーパーマーケット協会
	○組合員サービスセンターにて受付、担当部署にて対応	事業者	生協ひろしま
食品表示に関する知識の向上及び実践	○「食品ウォッチャー」に取り組む前に、事前学習として食品表示に関する学習説明会の開催 ○コープ委員に対して加工食品表示に関する学習資料、情報提供	消費者	広島県消費者団体連絡協議会
	○消費者庁の開催する研修会「食品表示セミナー」への参加	消費者	地域女性団体連絡協議会
店頭での表示確認	○「食品ウォッチャー」の取組による表示調査の実施	消費者	広島県消費者団体連絡協議会
	○「食品表示ウォッチャー」に協力し、食品表示点検の実施	消費者	公益社団法人広島消費者協会

取組	取組内容	取組主体	取組団体
リスクコミュニケーション			
1 リスクコミュニケーションの推進			
(1) 食品の安全性に関する情報発信の充実			
産地からの情報発信の充実	○ひろしま地産地消推進協議会におけるファンクラブサイトの充実	生産者	広島県農業協同組合中央会
	○産直市を活用した産地の情報発信を展開 ○広島市内の量販店を中心に地産地消コーナー（「ひろしま菜's」）を展開	生産者	全国農業協同組合連合会広島県本部
消費者への情報提供の充実	○「食中毒予防月間」チラシ配布などキャンペーンの実施	事業者	広島県食品衛生協会
	○HP、広報誌、チラシを活用した社内リスク対応情報共有の実施	事業者	日本チェーンストア協会中国支部
	○食品リスク・それ以外のリスク（防災備蓄）の情報提供の実施	事業者	広島県スーパーマーケット協会
	○組合員学習会、広報誌、ホームページ等を利用した情報提供の実施	事業者	生協ひろしま
情報収集・提供システムの確立及び情報提供協力	○各社責任部署（顧客サービス部、お客様相談室など）の設置による情報の一元化を実施	事業者	日本チェーンストア協会中国支部
	○中国四国農政局、消費者庁からのリスク情報の提供と社内共有の実施	事業者	広島県スーパーマーケット協会
	○組合員会議、組合員サービスセンター等で収集した情報を専任担当者が整理、組織内で情報共有を実施	事業者	生協ひろしま
食物アレルギーへの対応	○可能な限り具体的表示を実施 ○無人試食の中止 ○ばら売りはPOPへの表記の実施	事業者	日本チェーンストア協会中国支部
	○食品表示法に準拠して実施	事業者	広島県スーパーマーケット協会
	○宅配の媒体には義務表示を掲載 ○ホームページでも同様に表示 ○問い合わせがあれば迅速な対応	事業者	生協ひろしま
食物アレルギーへの理解の促進	○表示改訂の学習とあわせた食物アレルギーへの理解の促進 ○商品カタログには義務表示を掲載 ○ホームページでも同様に表示（アレルギー表示等） ○問い合わせがあれば迅速な対応	消費者	広島県消費者団体連絡協議会
(2) 生産者・事業者・消費者及び行政の相互理解の促進			
食品のリスクに対する総合的な理解	○安心じゃけん生産運動によるリスク部門への周知	生産者	広島県農業協同組合中央会
	○コンプライアンス委員会の開催 ○月刊コンプライアンスの発行	事業者	日本チェーンストア協会中国支部
	○専従者へ食品リスクの各種研修の実施 ○各店舗の食品リスクの事前防止の推進	事業者	広島県スーパーマーケット協会
	○「食の安全・安心に関わる総合政策」の制定により、リスクコミュニケーションを継続 ○組合員関連の会議（組合員理事ミーティング、組合員活動推進会議）の開催	事業者	生協ひろしま
	○会員生協に対して「食の安全（ゲノム編集技術）に関する学習会の開催 ○学習会、広報誌、ホームページ等を利用した情報提供の推進	消費者	広島県消費者団体連絡協議会
リスクコミュニケーションへの参加	○工場見学・産地見学・生産者交流会（米、野菜、畜産、牛乳、加工品等）への参加 ○HACCP制度化にともなう加工品調査の実施	消費者	広島県消費者団体連絡協議会
(3) 消費者への正しい知識の普及			
地域や家庭等における食中毒予防の実践	○行政から発信される食中毒警報を会員へ迅速に通達し、注意喚起の実施 ○コープ委員に対して食中毒の予防、リスクとベネフィットに関する学習資料の情報提供 ○食育に関する学習会の開催	消費者	広島県消費者団体連絡協議会
	○研修会の参加により知識を習得	消費者	公益社団法人広島消費者協会